

製品名: S100A10/P11 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80580**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	11kDa

抗原情報

遺伝子名	S100A10/P11
別名	S100A10; P11; PP11; PRSS26
遺伝子 ID	6281.0
SwissProt ID	P60903
免疫原	大腸菌で発現したヒト P11 の精製された組み換え断片。

背景

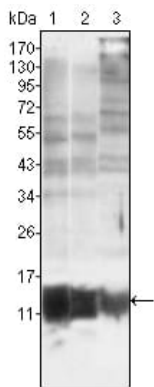
S100 カルシウム結合タンパク質 A10 (S100A10/P11) は、2つの EF ハンドカルシウム結合モチーフを含む S100 タンパク質ファミリーのメンバーです。S100 タンパク質は、幅広い細胞の細胞質および/または核に局在し、細胞周期の進行や分化など、多くの細胞

プロセスの制御に関与しています。S100 遺伝子には少なくとも 13 のメンバーが含まれており、染色体 1q21 上にクラスターとして位置しています。このタンパク質は、エキソサイトーシスおよびエンドサイトーシスにおいて機能すると考えられます。

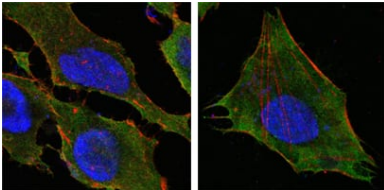
研究分野

-

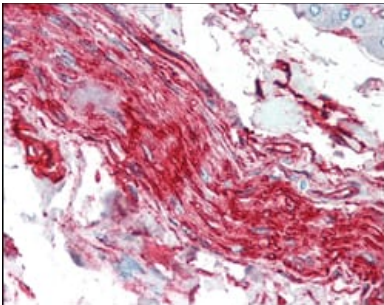
画像データ



MCF-7 (1)、HepG2 (2)、HeLa (3) に対する S100A10 / P11 マウス mAb を使用したウエスタンブロット解析。



S100A10/P11 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞 (左) および L-02 細胞 (右) の共焦点免疫蛍光染色。赤: DY-554 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



S100A10/P11 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト神経細胞および神経節細胞の免疫組織化学分析。